

2012年3月期 第2四半期 会社説明

2011年12月2日



(証券コード:6736)

目次

- * はじめに
- * 業績概況
- * 連結決算状況
- * セグメント情報
- * サン電子の事業

はじめに

投資家のみなさまへ

日ごろより、サン電子株式会社並びにサン電子グループ各社の企業活動に格別のご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの復旧とともに企業の生産活動や個人消費に回復が見られるものの、欧州の金融不安等を背景とした円高の長期化など、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、遊技台部品事業において、パチンコホールでの新台入替の再開に伴いパチンコ制御基板の販売が順調に推移するとともに、モバイルデータソリューション事業におきましても、Cellebrite社(連結子会社; イスラエル国)のモバイルデータトランスファー機器の販売が好調に推移しました。

また、利益面では、新規事業・新製品・新サービスの企画・研究・開発を推進するとともに、原価低減・販管費削減を強力に推進し、コスト競争力強化に努めました。

会社説明の趣旨と注意事項

株主・投資家のみなさまにサン電子グループについてよりご理解いただくため、年2回、ホームページ上で会社説明をさせていただいております。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

注意事項:

この資料には、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。今後の経済情勢・市場・競合状況等の変動に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は予測と大幅に異なる可能性があります。それにとまない、将来への投資等、戦略を大幅に見直す場合もあります。

なお、この資料の金額は、切捨てで表示してあります。

※ 本資料に掲載されている名称は、各社の商標もしくは登録商標です。

業績概況(連結)

○売上高 74億83百万円(前年同期比5.5%増)
○営業利益 3億60百万円(前年同期比458.2%増)

○経常利益 3億65百万円(前年同期は8百万円の損失)
○四半期純利益(累計) 2億55百万円(前年同期は60百万円の損失)

■遊技台部品事業

主要な製品は、遊技機メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

パチンコ制御基板につきましては、パチンコホールでの新台入替の再開に伴い販売が順調に推移しました。この結果、売上高は31億91百万円(前年同期比5.2%減)、営業利益は4億14百万円(前年同期比420.7%増)となりました。

■ホールシステム事業

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理などのトータルコンピュータシステムであります。

ホールシステムにつきましては、パチンコホールの収益環境が厳しい状況で推移する中、設備需要の低迷等の影響により低調に推移しました。この結果、売上高は17億29百万円(前年同期比7.4%減)、営業利益は90百万円(前年同期比72.4%減)となりました。

■モバイルデータソリューション事業

主要な製品は、携帯電話キャリア及び犯罪捜査機関に販売するモバイルデータトランスファー機器であります。

Cellebrite社のモバイルデータトランスファー機器の販売が好調に推移しました。

この結果、売上高は21億47百万円(前年同期比47.5%増)、営業利益は3億2百万円(前年同期比124.8%増)となりました。

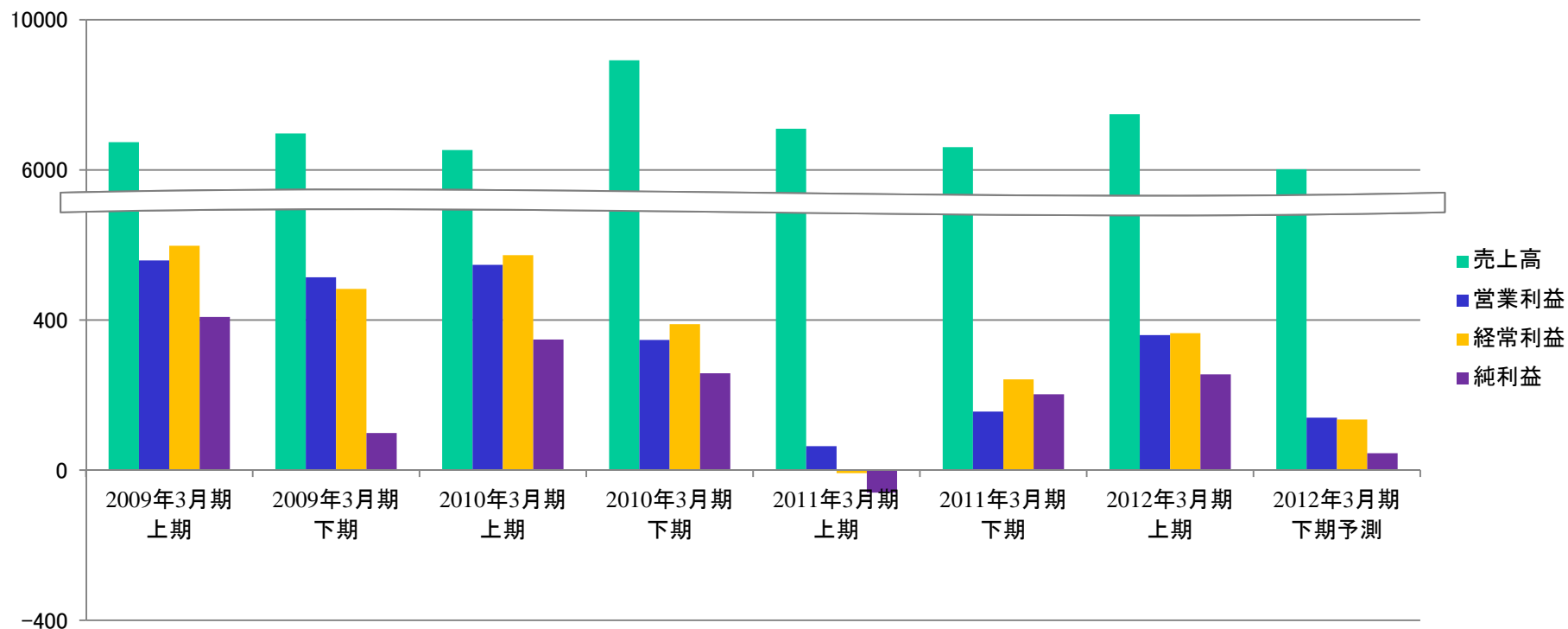
■その他

主要な事業・サービスは、コンテンツ配信サービス及びデジタル機器の販売であります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は4億13百万円(前年同期比1.9%増)、営業損失は1億3百万円(前年同期は1億25百万円の損失)となりました。

連結決算状況

半期ごとの連結業績の推移



(単位: 百万円)

	2009年3月期 上期	2009年3月期 下期	2010年3月期 上期	2010年3月期 下期	2011年3月期 上期	2011年3月期 下期	2012年3月期 上期	2012年3月期 下期予測
売上高	6,740	6,972	6,530	8,921	7,095	6,607	7,483	6,017
営業利益	559	514	547	347	64	156	360	140
経常利益	598	483	573	389	△ 8	242	365	135
純利益	408	99	348	258	△ 60	202	255	45

連結決算状況

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2011年 3月末	2011年 9月末		2011年 3月末	2011年 9月末
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	10,197	10,981	流動負債	5,163	5,574
現金及び預金	3,833	4,554	支払手形及び買掛金	1,971	1,803
受取手形及び売掛金	3,353	3,714	短期借入金	880	830
たな卸資産	2,148	1,941	1年内返済予定長期借入金	24	24
繰延税金資産	191	265	未払法人税等	42	31
有価証券	188	183	賞与引当金	422	474
その他	513	355	役員賞与引当金	13	11
貸倒引当金	△ 30	△ 33	その他	1,808	2,398
固定資産	5,509	5,153	固定負債	503	483
有形固定資産	2,429	2,429	長期借入金	87	75
土地	1,295	1,295	繰延税金負債	199	205
その他	1,133	1,133	その他	216	203
無形固定資産	864	613	負債合計	5,667	6,058
のれん	786	542	(純資産の部)		
その他	78	70	株主資本	10,580	10,636
投資その他の資産	2,215	2,111	資本金	891	891
投資有価証券	1,423	1,369	資本剰余金	904	904
繰延税金資産	827	787	利益剰余金	8,909	9,006
貸倒引当金	△ 36	△ 45	自己株式	△ 125	△ 166
			その他の包括利益累計額	△ 740	△ 787
			新株予約権	200	227
			少数株主持分	-	-
			純資産合計	10,040	10,076
資産合計	15,707	16,135	負債純資産合計	15,707	16,135

連結決算状況

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2010年9月末 (期間累計)	2011年9月末 (期間累計)	前年 同期比
売上高	7,095	7,483	105.5%
売上原価	4,120	3,931	95.4%
売上総利益	2,974	3,551	119.4%
販売費及び一般管理費	2,910	3,190	109.6%
営業利益	64	360	558.2%
営業外収益	20	34	166.2%
営業外費用	94	29	31.5%
経常利益	△ 8	365	-
特別利益	-	0	-
特別損失	10	2	26.4%
税金等調整前四半期純利益	△ 19	363	-
法人税、住民税及び事業税	233	47	20.5%
法人税等調整額	△ 197	60	-
少数株主利益	5	-	73.9%
四半期純利益	△ 60	255	-

セグメント情報

(単位:千円)

2010年9月末(期間累計)	遊技台部品事業	ホールシステム事業	モバイルデータソリューション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への売上高	3,365,220	1,867,213	1,456,739	406,183	7,095,356	-	7,095,356
セグメント間の内部売上高又は振替高	59,361	-	-	-	59,361	△ 59,361	-
計	3,424,581	1,867,213	1,456,739	406,183	7,154,718	△ 59,361	7,095,356
セグメント利益又は損失(△)	79,665	328,548	134,764	△ 125,677	417,286	△ 352,643	64,643

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△352,643 千円には、セグメント間取引消去4,608 千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△357,251 千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(単位:千円)

2011年9月末(期間累計)	遊技台部品事業	ホールシステム事業	モバイルデータソリューション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への売上高	3,191,778	1,729,606	2,147,988	413,882	7,483,256	-	7,483,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,308	-	-	-	74,308	△ 74,308	-
計	3,266,087	1,729,606	2,147,988	413,882	7,557,564	△ 74,308	7,483,256
セグメント利益又は損失(△)	414,813	90,820	302,977	△ 103,307	705,304	△ 344,475	360,829

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△344,475 千円には、セグメント間取引消去△1,823 千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△342,651 千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

サン電子の事業

パチンコ関連事業

- * 遊技台部品事業 「パチンコ液晶・制御基板、OEM事業」**
新技術の研究開発を積極的に行い、エンターテインメント性あふれる商品提供・販売台数の増加を目指しております。
- * ホールシステム事業**
効率の良いパチンコホール経営および運営を行うためのトータルシステムの開発・販売を行っています。
業務効率化・集客力向上・セキュリティ強化等幅広く対応しております。

【業務効率化】



タブレット釘帳

【各種演出表示】



情報・通信関連事業



Rooster-LS

UFED



上海3Dキューブ



上海DX



歪みの国のアリス

* モバイルデータソリューション事業 「UFED/UMEシリーズ」

UFED (Universal Forensic Extraction Device) は、各国の警察、軍、法執行機関、諜報機関等で携帯電話、スマートフォン、PDA等のデータ抽出の際に利用されているリーディングプロダクト。UMEシリーズは携帯電話データの移行・バックアップ機器に利用されています。子会社Cellebrite社(イスラエル)の製品です。

* その他「コンテンツ配信・デジタル機器」

コンテンツ配信

スマートフォン、携帯、家庭用、PCといった様々なプラットフォームに対し、コンテンツを展開。パズルゲーム「上海」「上海☆娘」シリーズ、アドベンチャーゲームサイト「ナイトメア・プロジェクト」のスマートフォン展開とオリジナルのソーシャルゲームの提供などを積極的に行っています。

デジタル機器

モバイルルーター「Roosterシリーズ」を提供すると共に、活用までのサポートを充実させました。M2M市場向けにモジュール化した「Rooster-Aシリーズ」・「Rooster-Hシリーズ」、USB通信端末に対応した「Rooster-LS」等、幅広い市場のニーズに対応しています。



2012年3月期 第2四半期 会社説明

この資料に関する問合せ先：

サン電子株式会社 IR担当役員 東谷 浩明
人事総務部 庄司 竜宏
Tel:0587-55-2201 Fax:0587-55-3851

ir@sun-denshi.co.jp

<http://www.sun-denshi.co.jp>

